

福井の除雪作業を支援しました～37 年ぶりの記録的な大雪に挑め～

2018.02.27



2 月初旬の記録的な福井の大雪に
除雪作業の業者を派遣し、現場に行っていました！

平成 30 年 2 月 6 日の 18 時 30 分に岡山を出発し、現地に着いたのは深夜 2 時 15 分。

作業を終え、岡山に帰ってきたのは 2 月 10 日の 14 時半。

片道約 400km の大移動でした。移動だけでも疲れちゃいそう！



出典: 国土地理院ホームページ(<http://portal.cyberjapan.jp>) ※地理院地図(電子国土 Web)を加工して使用しています。

現場の衝撃写真はこちら！！！！



積雪量は大人の膝上 60cm 以上、最も多い所では 147cm を記録したそうで これは 37 年ぶりの記録的大雪でした。

147cm も積もると新雪のふわっふわな雪でも 6 畳弱分で 735kg は軽く越えるそうです・・・

「到着が 1 日遅れていたら辿り着けていなかったかもしれない」と語るのは (株) NIPPO の森西さん。

除雪のスケジュールは仮眠や交替を行いながらも、かなりタイトで風呂無し・食事満足に取れない状況。

「1日1食だけだった。運良く近くのスーパーでお弁当を買えた。コンビニには何もなくて、ポテチをみんなで分けて食べた」

思わずお店の写真を撮ったそう。物資の供給が困難であった様子がうかがえます。



現地のコンビニは空っぽ



そんな中行われた除雪の作業。



このような感じで豪快に一気に綺麗にするのかなと思っていましたが、

・高架橋の除雪をする場合には、除雪車で飛ばした雪が下の道に落ちて人や車に当たるので、落ちないように慎重に行う。

・除雪車で掻いた雪が固まって家の前で壁にならないように気をつけている。などなど、繊細な作業であることが分かりました。

また、除雪しても除雪しても、その上に雪が積もってきて果てしなく感じた。
応援に行ったが土地勘がなく、うまく作業が進まなかった。
福井の警察や自衛隊等あらゆる機関が動いていて、情報が錯綜し、一般車が困っていたこともあった。
除雪したいが、どこも渋滞していて動けないもどかしさがあった、と仰っていました。
精神的にも参っちゃいますね・・・

除雪後の写真 道路が見えるようになりました。



ここまでののに、空腹と寒さ・精神的・肉体的な疲労などの辛さがあると思うと泣けてきます。
最後に、スムーズな除雪を行うためには何が重要かお聞きしました。

「大雪は、地震などと違って予測ができます。
もし、立ち往生した車があると除雪車が通れなくなり、除雪が出来なくなります。
スムーズな除雪のためにも道路を利用される方は、危ないと思ったら引き返したり、家から出ないという英断を行ってほしい。」

とのことでした。

ココで ざっくりと立ち往生した車両がいると何故除雪できない・渋滞が起き

るのか説明すると・・・



こういうことなんです～



↑ 牽引車両の後続に発生した渋滞の写真 ↑

現在も、福井県だけでなく 日本各地で積雪がある状況です。
お出かけの際は天気予報をしっかりと確認し、冬用タイヤ・タイヤチェーンの装着
をお願いします★



記事作成：C.K